

とろろこんぶシステム工房

---

日付印ぺったん Ver5.6.1.7

ユーザーズガイド

2006/09/25

---

とろろこんぶ

電子印鑑

目次	ページ
1 . はじめに	2
1-1. 動作環境	
1-2. 使用ライセンスと体験版	3
2 . インストール	4
2-1. インストールの準備	4
2-2 . インストール	4
2-2-1. インストール	4
2-2-2. インデックスファイルパスの設定	6
2-2-3. インデックスファイルをサーバ共有する場合	7
2-3. インストールされるファイルとフォルダー	8
2-4. Excel/Word ツールバー	8
<b>実習 1   インストール</b>	<b>9</b>
2-5 アンインストール	10
3 . 押印	12
3 - 1 . 日付印べったんオブジェクトの挿入	12
3 - 2 . 押印ダイアログ	13
<b>実習 2   押印</b>	<b>15</b>
4 . 押印情報の確認	16
<b>実習 3   押印情報の確認</b>	<b>17</b>
5 . インデックスファイル index.dat	18
6 . 日付印の登録、削除、修正	19
6-1. べったんマネージャ(ptmgr.exe) の起動	19
6-2. . 日付印の追加	20
6-3. . 日付印の削除	21
6-4. 日付印の修正	22
<b>実習 4   自分の名前の登録</b>	<b>23</b>
<b>実習 5   登録キーを用いての登録 (全角2文字を越える場合)</b>	<b>25</b>
7 . パスワードの変更	27
<b>実習 6   パスワードの変更</b>	<b>28</b>
8 . ライセンス ID とキーの設定方法	29
9 . プロファイルについて	30
9-1 . プロファイルの構造	31
10 . ログの出力	34
11 . 未押印べったんオブジェクト	35
12 . 自動押印	36
12 - 1 . 自動押印の設定	36
12 - 2 . 自動押印の解除	36
Appendix A ライセンス ID とべったん ID	37
Appendix B インデックスファイルのバージョンアップ方法	39

このマニュアルはとろろこんぶ電子印鑑「日付印ぺったん」のインストール方法及び操作方法を記述したユーザマニュアルです。実習マニュアルと合わせて読んでいただければ日付印ぺったんの基本的な操作をマスターすることができます。なお、青字部分は今回のバージョンアップで追記した部分です。

## 1.はじめに

このソフトウェアは電子的に日付印（会社でよく使うあの3段で日付が中段にあるはんこ）を押印し、パソコン上で電子的に決済をするソフトウェアです。日付は西暦だけでなく和暦の表示も可能です。



このソフトウェアではOLEというテクノロジーを使って、日付印をデータに埋め込みます。例えば、ワードや一太郎などのOLE対応のワープロソフトには、オブジェクトの挿入という機能が用意されていますが、それを使って日付印ぺったんのオブジェクトを文書中に埋め込むことができます。

ただし、押印の際にはパスワードを入力しなければなりません。このパスワード機能によってパスワードを知っている人しか押印できないようになっており、電子承認が可能になるわけです。

押印時には文書番号、承認者名、日付、承認者の所属、承認項目などがオブジェクトに埋め込まれます。また、承認履歴がログファイルに吐き出されますので、文書の承認履歴管理が可能になります。

### 1-1. 動作環境

このソフトウェアは次のOS上で動作します。

- Windows Vista (RC1)
- Windows2000
- WindowsXP
- Windows98 SE
- Internet Explorer 5.0 以降が組み込まれた Windows98

注意) Windows 98 でも動作しますが、リソースメモリーが不足するなど動作不安定になることがあります。Windows 98 での使用はお勧め出来ません。Windows95 では動作しませんのでご注意ください。

1-2. 使用ライセンスと体験版

日付印ぺったんを使用するにはライセンスが必要です。  
 ライセンスには企業向けの基本ライセンスと個人向けのパーソナルライセンスがあります。

**基本ライセンス(企業向け)**

基本ライセンスでは、上段及び下段の文字を自由に設定できます。  
 企業内で用いる場合は基本ライセンスをご購入ください。



**パーソナルライセンス(個人向け)**

パーソナルライセンスでは上段と下段の文字が固定となります。  
 上段に所属名などを指定した場合、所属が変更になってもライセンスの再発行はしませんので  
 企業内で用いる場合は基本ライセンスをご購入ください。

**体験使用**

日付印を構成する文字数の合計が全角2文字(半角4文字)以内であれば体験使用ができます。  
 上記制限を越える場合はパーソナルライセンスをご購入ください。

日付印ぺったんは2つの実行モジュール、管理ツール ptmgr.exe とメインモジュール pettanin.exe で構成されます。

モジュール名	概要	ライセンスについて
ptmgr.exe	ぺったんマネージャ。日付印を管理するツール。	ライセンスはこの管理ツールに設定します。 ライセンスを設定しなくても体験使用ができます。
pettanin.exe	日付印ぺったんの本体モジュールです。	ライセンスの設定はありません。

ライセンスについて詳しくは次のサイトをご覧ください。

[http://homepage3.nifty.com/tororokonbu/hanko\\_price.html](http://homepage3.nifty.com/tororokonbu/hanko_price.html)

ライセンスがなくても体験使用は可能ですので、次のインストールへ進んでください。

## 2. インストール

### 2-1. インストールの準備

インターネット上からダウンロードなどして入手した場合はファイル名が pettan\*\*\*\*.exe あるいは pettan\*\*\*\*.lzh, pettan\*\*\*\*.zip になっております。いずれも圧縮ファイルですので解凍する必要があります。

pettan\*\*\*\*.exe の場合は自己解凍ファイルですので、このファイルをダブルクリックするなどして起動すれば解凍することが出来ます。pettan\*\*\*\*.lzh, pettan\*\*\*\*.zip の場合は解凍ツールを用いて解凍してください。

解凍によって インストーラ setup.exe が生成されます。

注意 )日付印ぺったんが既にインストールされている場合は日付印ぺったんインデックスファイル(index.dat)やプロファイルをバックアップしておいてください。インストーラがこれらのファイルを上書きする場合があります。上書きされると、登録済みの承認印やプロファイルが削除されますので注意して下さい。

### 2-2. インストール

#### 2-2-1. インストール

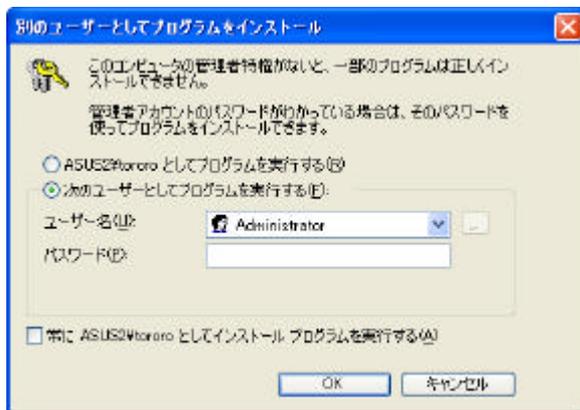


図 2.1 WindowsXP 制限ユーザで setup.exe を実行するとこの警告が表示される。Administrator 権限でインストールする必要があるため、「次のユーザとしてプログラムを実行する」を選択し、管理権限のあるユーザで実行する。



図 2.2 Windows2000Powerユーザで setup.exe を実行するとこの警告が表示される。PowerUser 権限であればインストールできるため、そのままボタン「OK」をクリックして先に進む。

インストールは自己解凍モジュール setup.exe を実行するだけです。

手順 0 ) 管理権限のあるユーザ ( Administrator/PowerUser ) で Windows にログインしてください。

手順 1 ) setup.exe をエクスプローラ上でダブルクリックするなどして実行します。

参考 1 ) WindowsXP の制限ユーザでインストールを開始した場合、図 2. 1の警告ダイアログが表示されます。制限ユーザではインストールできませんので「次のユーザとしてプログラムを実行する」を選択し、管理権限のあるユーザで実行してください。

参考 2 ) Windows2000 の Power ユーザでインストールする場合、図 2.2 の警告ダイアログが表示されます。Power ユーザであればインストール可能ですので、ボタン「OK」をクリックして先に進みます。

参考 3 ) Windows Vista の場合、不明なプログラムがお使いのコンピュータへのアクセスを要求しています。」と表示されます。「許可(A)」を選択してください。



図 2.3 インストール先を指定



図 2.4 言語選択ダイアログ

手順 2 ) インストール先を聞いてきますのでインストール先を設定します。( 図 2.3 )  
インストール先のデフォルト値は c:\hanko ですが、任意に変更できます。

注意 )日付印ぺったんが既にインストールされている場合はぺったんインデックスファイル (index.dat)を上書きするか聞いてきますので上書きしないようにします。  
上書きすると登録済みの日付印が削除されますので注意して下さい。

手順 4 ) 言語の選択

言語選択ダイアログが表示されたら、使用する言語を選択して、ボタン「OK」をクリックします。( 図 2.4 )

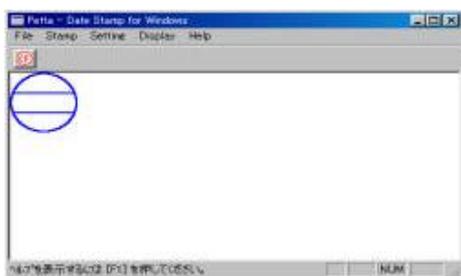


図 2.5 日付印ぺったんが起動する。

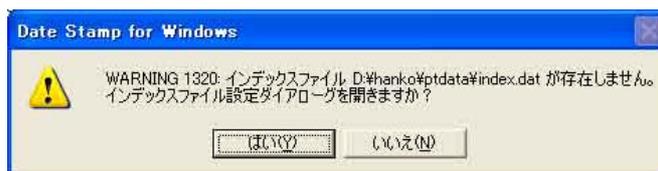


図 2.6 インデックスファイルが見つからない場合は警告が表示される。

インストール実行後、自動的に日付印ぺったんの実行モジュール pettanin.exe が起動します。  
( 図 2.5 ) この起動は必要な情報をレジストリに書きこむためです。

注意 ) Windows Vista(RC1) の場合、pettanin.exe を実行してもレジストリへの書き込みは実行されません。  
再インストールの際は setup.exe を実行してください。

手順 3 ) メニュー「File」->「End」を選び終了させます。  
以上でインストールは終了です。

注意 ) Windows Vista(RC1) の場合、インストール終了後、「このプログラムは正しくインストールされなかった可能性があります。」と表示されます。「このプログラムは正しくインストールされました。」を選択します。

参考 )インストールが終了すると、インデックスファイルパス、言語が パーソナルドキュメントフォルダ下の hanko.ini に書き込まれます。パーソナルドキュメントフォルダの場所は次の通りです。

Windows Vista (RC1)	c:\ユーザー\ユーザー名\ドキュメント\hanko.ini
WindowsXP	C:\Documents and Settings\ユーザー名\My Documents\hanko.ini
Windows2000	C:\Documents and Settings\ユーザー名\My Documents\hanko.ini
Windows98	c:\My Documents\hanko.ini

## hanko.ini の例

```
[MAIN]
PettanDataFile=c:\hanko\ptdata\index.dat
Lang=Japanese
```

インデックスファイルが存在しない場合、見つからない場合は、警告メッセージ Warning 1320 が表示されます。(図 2.6) この警告が表示された場合はボタン「はい」をクリックし、インデックスファイルパスを設定してください。デフォルトのインデックスファイル名はindex.datです。詳しくは「2-2-2. インデックスファイルパスの設定」を参照ください。

以上でインストールは完了です。初めてお使いになる方は実習マニュアルに従って一連の操作を習得してください。

注意) インストール時のログインユーザ以外でログインし、初めて日付印ぺったんを起動した場合、言語選択ダイアログが起動します(図 2-4)。これは、ログインしたユーザのパーソナルドキュメントフォルダーがインストール時と異なるため hanko.ini が見つからないためです。

なお、日付印ぺったんを使用するユーザは Administrator/PowerUser 権限を持っている必要はありません。

## 2-2-2. インデックスファイルパスの設定

日付印ぺったんの印鑑情報はインデックスファイル(デフォルトファイル名 index.dat)に格納されています。インデックスファイルのデフォルトパスは c:\hanko\ptdata\index.dat です。このファイルが見つからない場合は警告メッセージ Warning 1320 が表示されます。(図 2.6)

「設定ダイアログを表示しますか」という問いに対して[はい]を選択します。図 2-8 のように、ファイル名設定ダイアログが開きますので、インデックスファイル(index.dat)へのパスを設定します。

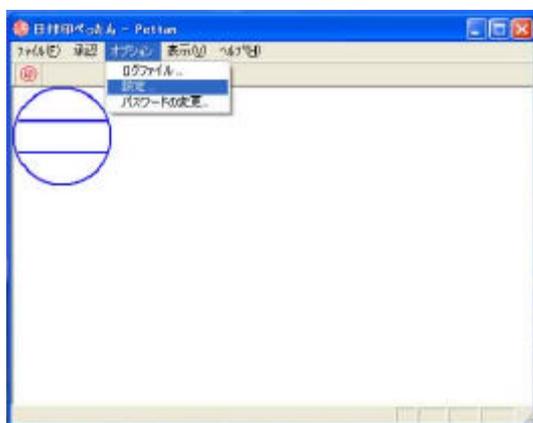


図 2-7 pettanin.exe を起動し、メニュー「設定」を選択する。設定ダイアログが開く。



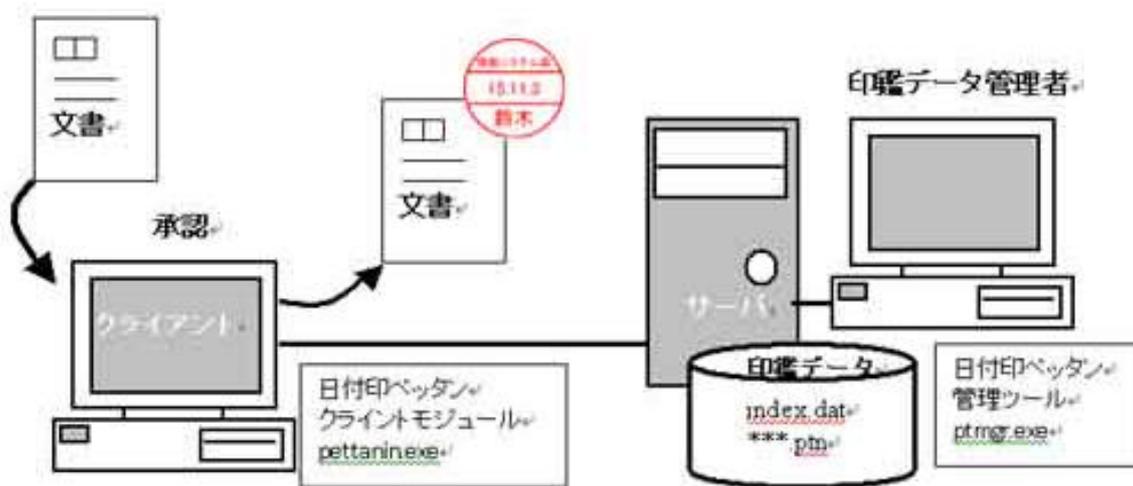
図 2-8 設定ダイアログ  
インデックスファイルパス、言語などが設定できる。

OK ボタンをクリックし、起動していた Pettanin.exe を終了させます。メニュー「ファイル」->「終了」あるいは[File]->[End]で終了します。

ノートインデックスファイル(デフォルトファイル名 index.dat)は、基本的にはどこに置いてかまいません。サーバに集中させてもいいし、ネットワーク上に分散させてもいいし、フロッピーディスクや USB フラッシュメモリに保っていてもかまいません。押印時にアクセスさえできれば、どこに置いてかまいません。

2-2-3. インデックスファイルをファイルサーバ共有する場合

ファイルサーバを利用してインデックスファイルを集中管理することができます。ユーザの数が多い場合はファイルサーバ上にインデックスファイルを置き、各パソコンからはこのサーバ上のインデックスファイルを参照しに行くという構成をお勧めいたします。



手順 1 ) ファイルサーバ上に共有フォルダを用意します。

手順 2 ) 日付印ぺったんをインストールしたフォルダ下のフォルダptdataを丸ごと手順 1 で作成した共有フォルダにコピーします。

手順 3 ) 日付印ぺったんをインストールしたパソコンに実際に使用するアカウントでログインします。Administrator/Poweruser権限を持っている必要はありません。

手順 4 ) 日付印ぺったん pettanin.exe を起動し、メニュー「オプション」->「設定」を起動し、インデックスファイルのパス設定を行ってください。( 図2-7,図2-8 )

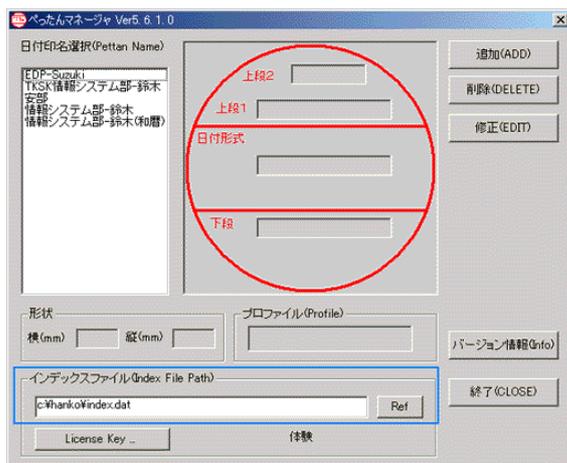


図 2- 9 インデックスファイルパスの設定は管理ツール「ぺったんマネージャ」でも行える

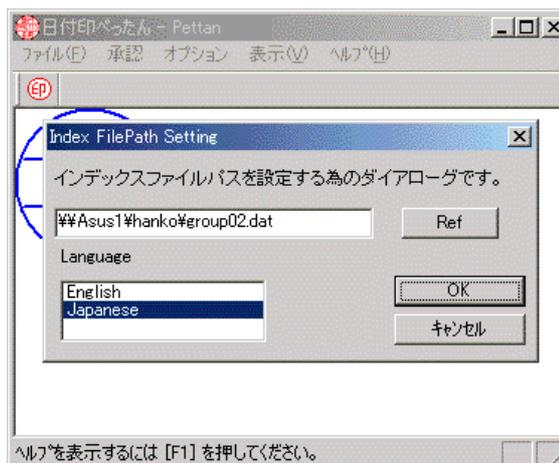


図 2- 10 インデックスファイルパス設定ダイアログ。ネットワークドライブ上のインデックスファイルをしていることも出来る。

図 2 - 10 の場合、 Asus1 はサーバのホスト名で group02.dat がインデックスファイル

名になっています。

参考)1つのインデックスファイルしか用いないと登録した全員が表示されてしまいます。ユーザ数が多い場合はインデックスファイルの分割をお勧めいたします。インデックスファイル名およびそのフォルダー名は任意に変更できます。

参考)インデックスファイルパスの設定情報はパーソナルドキュメントフォルダ下の hanko.ini に保存されます。パソコンの台数が多い場合はこのファイルを他のパソコンにコピーしてしまうと、うてっど早い方法もあります。

### 2-3. インストールされるファイルとフォルダー

自己解凍により解凍生成されるファイルとフォルダーを下表に示します。

ファイル名	説明
pettanin.exe	日付印ぺったんの実行モジュール
ptmgr.exe	日付印ぺったん管理ツール
index.dat	ぺったんインデックスファイル
*.ptn	ぺったんファイルサンプル
tkprf_ptn_***.xml	プロファイル(パラメータが入っています。)

フォルダ名	説明
pt_data	実習用のサンプルインデックスファイルが入っています。 インストール中、モジュール選択ダイアログで「サンプルデータ」 をチェックするとインストールされます。

### 2-4. Excel/Word ツールバー

日付印ぺったんを便利に使う Excel/Word/PowerPoint ツールバーが用意されています。下記ホームページからダウンロードしてご利用ください。

#### ワードツールバー

[http://homepage3.nifty.com/tororokonbu/hanko\\_wordtoolbar.html](http://homepage3.nifty.com/tororokonbu/hanko_wordtoolbar.html)

#### エクセルツールバー

[http://homepage3.nifty.com/tororokonbu/hanko\\_exceltoolbar.html](http://homepage3.nifty.com/tororokonbu/hanko_exceltoolbar.html)

#### パワーポイントツールバー

[http://homepage3.nifty.com/tororokonbu/hanko\\_ppttoolbar.html](http://homepage3.nifty.com/tororokonbu/hanko_ppttoolbar.html)

## 実習 1 インストール

### 実習 1-1.日付印ぺったんのインストール

「日付印ぺったん」をインストールしてください。

### 実習 1-2 . サンプル登録ユーザ

日付印ぺったん に添付されているインデックスファイル index.dat に初期登録されている日付印は次のとおりです。この登録済みのサンプル日付印を用いて実習を進めていきます。

日付印名	パスワード	上段の上	上段の下	下段	プロフィール
情報システム部-鈴木	TEST		情報システム部	鈴木	Tkprf_ptn_default.xml
情報システム部-鈴木 (和暦)	TEST		情報システム部	鈴木	Tkprf_ptn_default.xml
安部	TEST		安	部	Tkprf_ptn_default.xml
EDP-Suzuki	TEST		EDP	Suzuki	Tkprf_ptn_default.xml
TKSK 情報システム部-鈴木	TEST	TKSK	情報システム部	鈴木	Tkprf_ptn_test.xml

## 2-5. アンインストール

日付印ペったんにはアンインストーラを用意しておりません。インストール先のフォルダ(デフォルトでは c:\¥hanko )ごと削除して頂ければディスクは開放されますが、レジストリには情報が残ってしまいます。オブジェクト挿入時に表示されるオブジェクトリストに「日付印ペったん」が表示されてしまいます。気になるようでしたら下記の手順でレジストリから日付印ペったんに関する情報を削除してください。

### 2-5-1. 日付印ペッタンのレジストリからの削除

日付印ペッタンをパソコンから完全に削除(アンインストール)するには、レジストリから登録されたオブジェクトを削除する必要があります。削除にはレジストリエディタ(regedit.exe)を用います。

ノート)レジストリを破壊すると Windows が起動できなくなるなど、重大な影響が出る場合があります。レジストリの操作は初心者の方にはお勧めできません。はんこがレジストリに登録されたままでも、問題ありませんので、レジストリについてはそのままにしておくことをお勧めいたします。



図 2-11 レジストリエディタを起動する



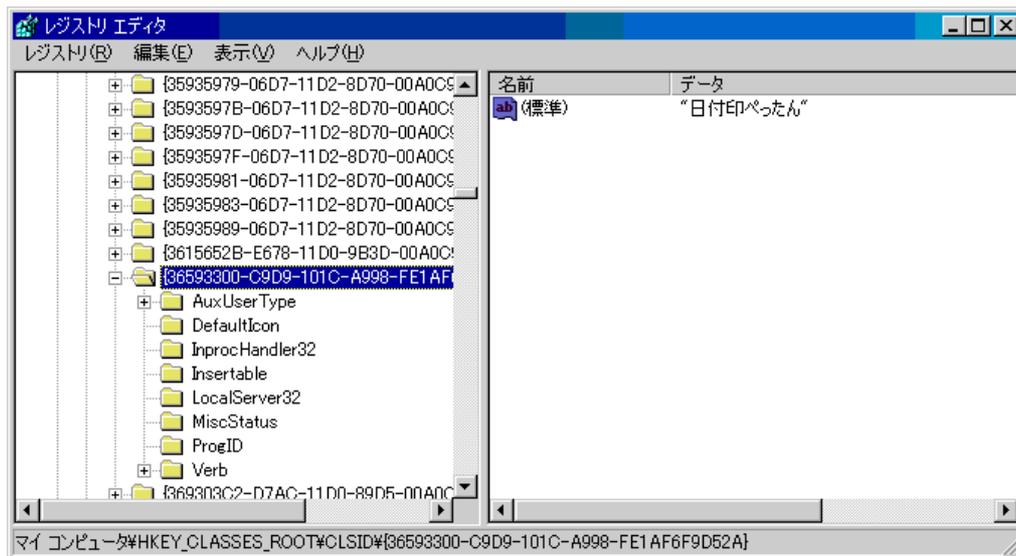
図 2-12 「日付印ペったん」を検索する

手順0) 管理権限のあるユーザで Windows にログインします。  
制限ユーザではレジストリの操作は行えませんのでエラーとなります。

手順1) レジストリエディタ(regedit.exe)を起動します。(図 2-11)  
スタートボタン -> 「ファイル名を指定して実行」を選択し、regedit と入力し、OK ボタンをクリックします。レジストリエディタが起動されます。

手順2) 削除するオブジェクトの検索(図 2-12)  
「日付印ペったん」を検索します。  
メニュー「編集」-> 「検索」を選択します。  
検索ダイアログが開きますので、検索する値として「日付印ペったん」を入力します。日付印ペったんを英語で使用している場合は「Tororokonbu Pettan」で検索してください。  
検索時には検索対象に「データ」を含めます。  
検索には数分かかることがあります。  
HKEY\_CLASS\_ROOT ¥ CLSID¥{36593300-C9D9-101C-A998-FE1AF6F9D52A} が検索されるはず  
です。

参考) 検索せずに HKEY\_CLASS\_ROOT ¥ CLSID¥{36593300-C9D9-101C-A998-FE1AF6F9D52A}を直接指定してもよい。



### 手順3) 削除

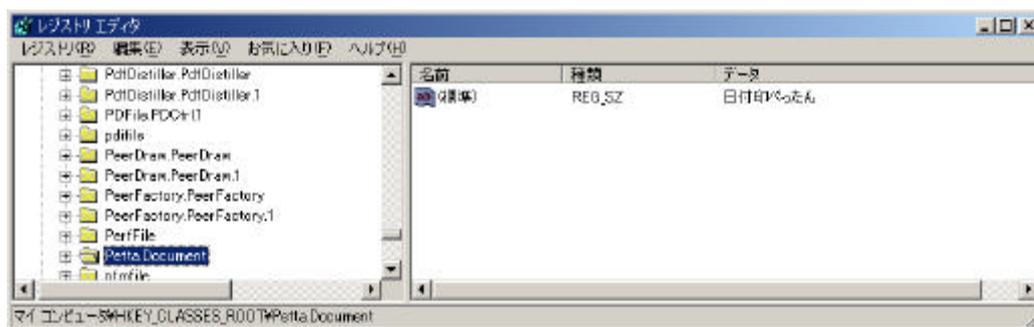
36593300-C9D9-101C-A998-FE1AF6F9D52A を選択し、マウス右クリックで削除をクリックします。

注意)ここで、「キーの削除エラー」となるようでしたら、管理権限の無いユーザで Windows にログインしている可能性があります。管理権限のあるユーザで Windows にログインしなおしてください。

「このキーとそのサブキーをすべて削除しますか?」というダイアログが表示されますので、ボタン「はい」をクリックします。

### 手順4) HKEY\_CLASSES\_ROOT¥ Pettan.Document の削除

検索操作をもう一度行います。メニュー「編集」->「次を検索」を選択します。この検索には数分かかるかもしれません。¥ Pettan.Document が検索されるはずですが、手順3と同様の方法で削除してください。



手順5) レジストリエディタを閉じてください。  
メニュー「ファイル」->「レジストリエディタの終了」

### 2-5-2. ファイルの削除

日付印べったんに関わるファイルをインストール先(デフォルトでは c:\¥hanko)のフォルダごと削除してください。

以上でアンインストールは完了です。

### 3 . 押印

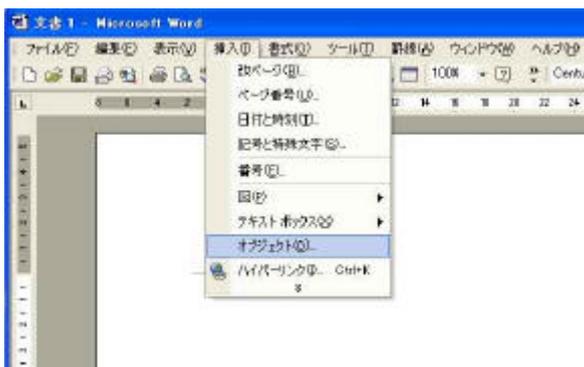


図 3-1 OLE 対応アプリケーションにはオブジェクトの挿入メニューがある。

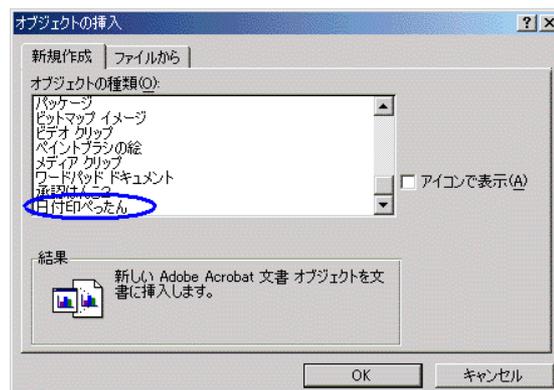


図 3-2 オブジェクトの挿入ダイアログから「日付印ぺったん」を選択する。

#### 3-1. 日付印ぺったんオブジェクトの挿入

MS-Word や MS-Excel など OLE 対応アプリケーションには OLE オブジェクトの挿入機能があります。電子印鑑「日付印ぺったん」はこの OLE オブジェクトとして挿入されます。

MS-Word の場合の「日付印ぺったん」オブジェクトの挿入操作手順は次のようになります。MS-Excel など他の OLE 対応アプリケーションでも操作は殆ど同じです。

手順 1 ) MS-Word など OLE 対応アプリケーションの文書が開いた状態にします。

手順 2 ) メニュー「挿入」->「オブジェクト」を選択します。(図 3-1)

手順 3 ) 「オブジェクトの種類」リストボックスから「日付印ぺったん」あるいは「Tororokonbu Pettan」を選び、OK ボタンをクリックします。(図 3-2)

「ぺったんオブジェクト」が挿入されます。(図 3-3)

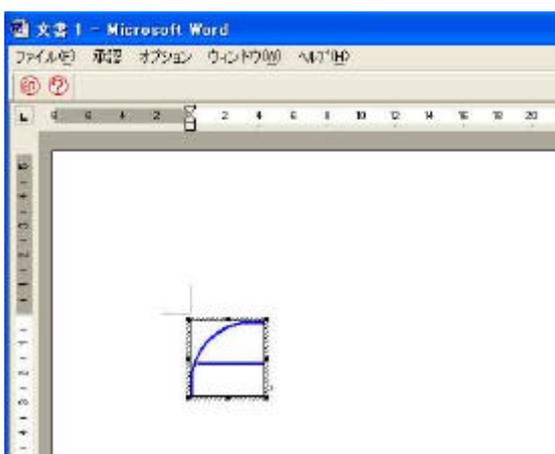


図 3-3 日付印ぺったんオブジェクトが挿入され、アクティブとなっている。メニューが日付印ぺったんのメニューに入れ変わっている。

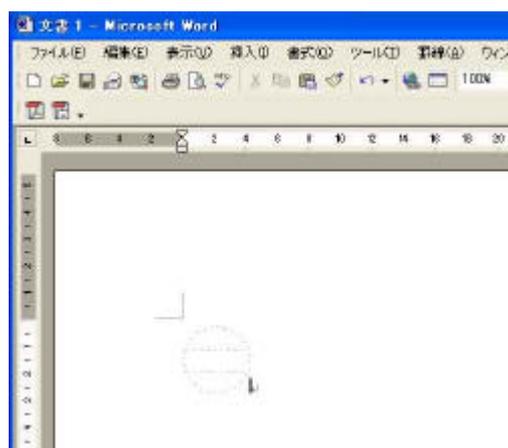
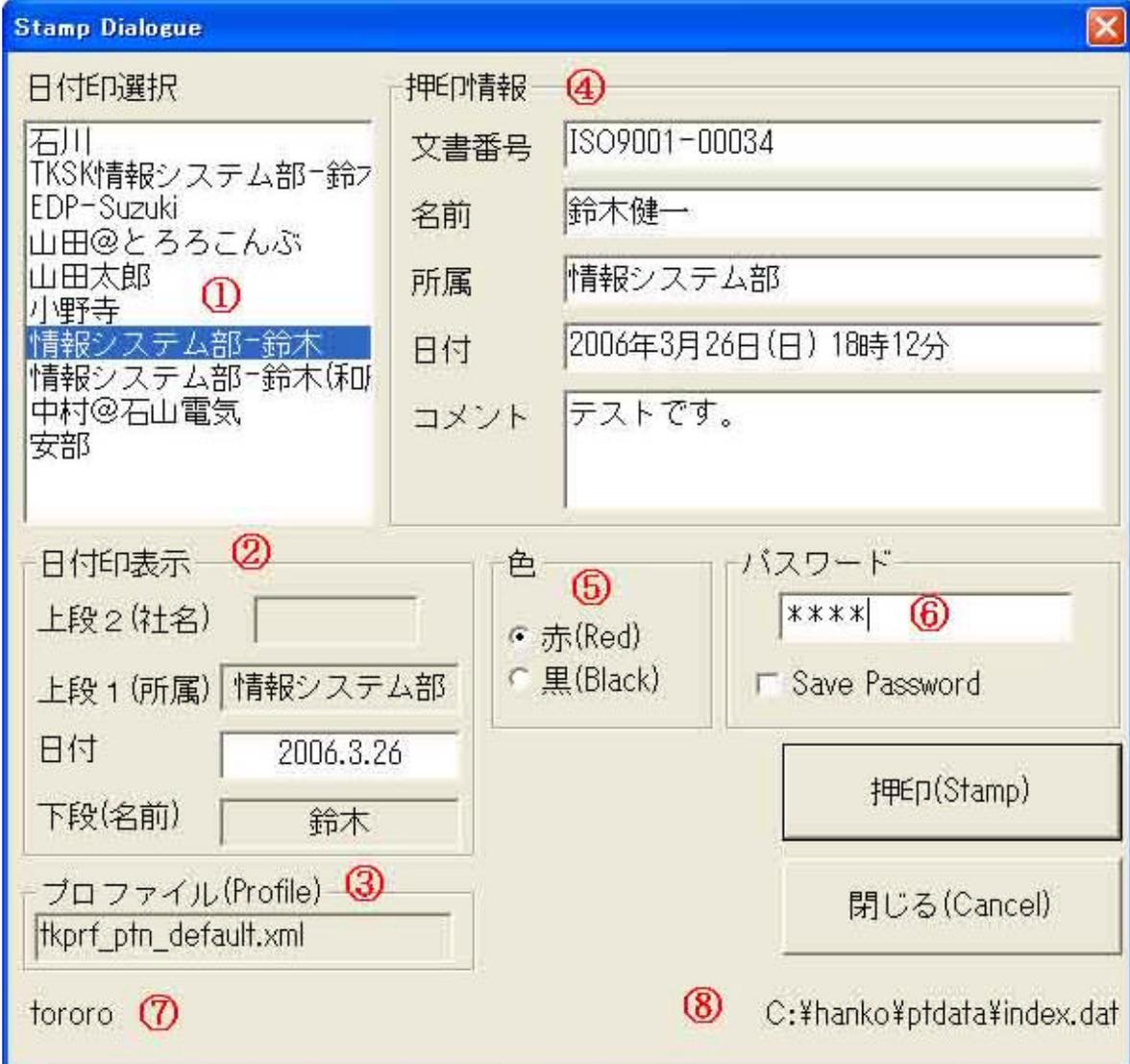


図 3-4 オブジェクト以外の部分をクリックすればオブジェクトがアクティブな状態は解除され、メニューは MS-Word のメニューに戻る。日付印の印影は未押印のため破線になっている。

## 3-2. 押印ダイアログ

「日付印ぺったん」オブジェクトがアクティブな状態ではメニュー及びツールバーは日付印ぺったんにメニュー/ツールバーに入れ替わっています。

メニュー「承認」->「承認押印」を選択するか、ボタン をクリックすることにより押印ダイアログが表示します。



The image shows a 'Stamp Dialogue' window with the following fields and controls:

- 日付印選択 (Stamp Selection):** A list of profiles including '情報システム部-鈴木' (highlighted with a red circle 1).
- 押印情報 (Stamp Information):** Fields for '文書番号' (ISO9001-00034), '名前' (鈴木健一), '所属' (情報システム部), '日付' (2006年3月26日(日) 18時12分), and 'コメント' (テストです。). A red circle 4 is next to the title.
- 日付印表示 (Stamp Display):** Fields for '上段2(社名)', '上段1(所属)' (情報システム部), '日付' (2006.3.26), and '下段(名前)' (鈴木). A red circle 2 is next to the title.
- 色 (Color):** Radio buttons for '赤(Red)' (selected, with a red circle 5) and '黒(Black)'.
- パスワード (Password):** A field with '\*\*\*\*' (with a red circle 6) and a 'Save Password' checkbox.
- プロフィール (Profile):** A field showing 'tkprf\_ptn\_default.xml' (with a red circle 3).
- Buttons:** '押印(Stamp)' and '閉じる(Cancel)'.
- Footer:** 'tororo' (with a red circle 7) and a file path 'C:\hanko\ptdata\index.dat' (with a red circle 8).

図 3-5 押印ダイアログ

項目	説明
日付印選択	日付印ぺったんを選択します。選択するとその日付印ぺったんに登録されている上段(所属),下段(名前)が下に表示されます。
日付印表示	日付印ぺったんを選択するとその日付印ぺったんに登録されている上段(所属),下段(名前)が表示されます。 日付はこのダイアログボックスが開いたときの日付が表示されます。日付は変更(エディット)することができますが、上段(所属),下段(名前)は変更できません。
プロフィール	設定されているプロフィールが表示されます。

承認情報	<p>文書番号、承認者名、所属、承認日、承認項目を入力することができます。入力されたこれらの情報はぺったんオブジェクト（OLEオブジェクト）に挿入されます。印影自体には表示されません。押印情報確認機能で表示できます。</p> <p>承認者名、所属、承認項目については、前回承認時に入力したものの(hanko.ini に保持)が表示されます。なお、この承認者名、所属、承認項目は編集（エディット）できます。</p> <p>承認日にはこのダイアログボックスが開いたときの日付と時刻が表示されます。</p>
色	赤または黒が選択できます。
パスワード	<p>承認パスワードを入力します。「鈴木」のパスワードは TEST で登録されています。ここでは TEST を入力します。</p> <p>パスワードは大文字ですが、小文字で入力すると自動的に大文字に変換されます。また、パスワードを保存をチェックしておけば、次回の承認時にはパスワードが自動的に挿入されます。</p> <p>パスワードは Windows のログインユーザ毎に暗号化されて保持されます。つまり、パスワードを保存したときの Windows ユーザと異なるユーザで Windows へログインした場合はパスワードは自動設定されません。</p>
ログイン名	Windows へのログインユーザ ID が表示されます。この ID は日付印ぺったんオブジェクトへ押印時の情報として格納されます。
インデックスファイルパス	インデックスファイルパスが表示されます。

押印ボタンをクリックすれば押印されます。(図 3-6)

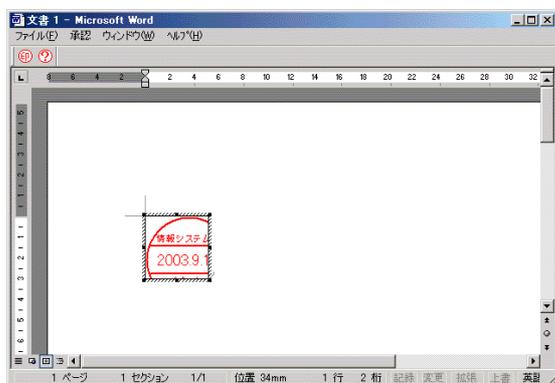


図 3-6 押印した状態ではオブジェクトはアクティブなまま。メニューは日付印ぺったんのものになっている。

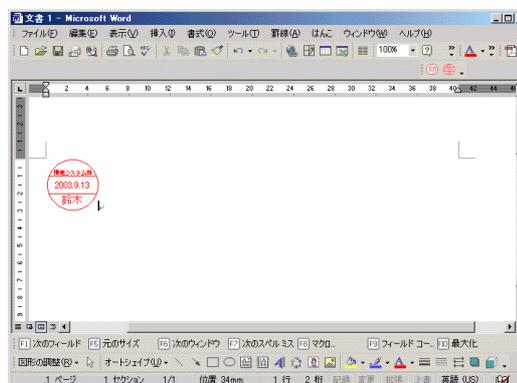


図 3-7 オブジェクト以外の部分をクリックすることにより日付印ぺったんオブジェクトはアクティブでなくなり、メニューは MS-Word のものに戻る。

日付印ぺったんオブジェクト以外の部分をクリックすれば、MS-WORD のメニューに戻ります。(図 3-7)

## 実習 2 .押印

日付印ぺったんにサンプルとして標準添付されているインデックスファイル index.dat を用いて、「情報システム部の鈴木さん」の日付印を押印します。

手順 1 ) MS-Word を起動します。

手順 2 ) 「3-1. 日付印ぺったんオブジェクトの挿入」に従い、日付印ぺったんオブジェクトを挿入します。( 図 3-3 )

手順 3 ) メニュー「承認」->「承認押印」を選択するか、ボタン をクリックしてください。

承認ダイアログが開きますので、日付印選択リストから「情報システム部-鈴木」を選択し、承認情報(文書番号、承認者名、所属、コメント)を適当に記入します。日付は自動的に入力されます。パスワードには"TEST"を入力します。( 図 3-5 )

手順 4 ) 押印ボタンをクリックします。

押印ダイアログは閉じ、押印されます。( 図 3-6 )

日付印ぺったんオブジェクト以外の部分をクリックすれば、MS-WORD のメニューに戻ります。( 図 3-7 )

以上で押印についての説明は終わりです。問題なく押印できましたでしょうか。

次は、押印時に入力した承認情報を確認します。

手順 5 ) この文書を適当な名前で作成して、MS-WORD を一旦終了します。

ノート)この実習では手動でオブジェクトリストから日付印ぺったんを選択するという少々煩雑な操作を行いましたが、MS-WORD,MS-EXCEL にはボタン一発で挿入できる便利なツールバーが用意されています。  
2-4. Excel/Word ツールバー」を参照してください。

## 4. 押印情報の確認

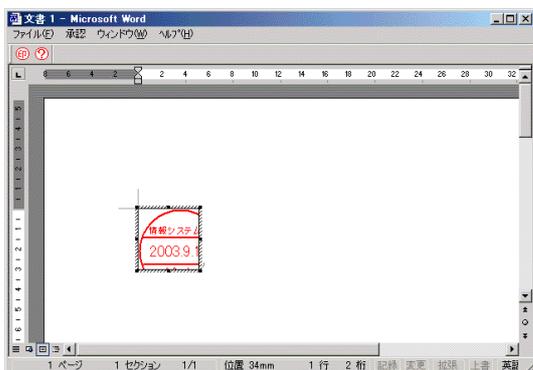


図 4-1 押印情報を確認するためには日付印ペ  
ったんオブジェクトをアクティブにする必要があり  
ます。



図 4-2 押印情報が表示されます。

日付印ペったんオブジェクトには押印情報が保持されています。この押印情報を確認する機能が日付印ペったんには備わっています。

手順 1 ) 日付印ペったんオブジェクトをダブルクリックし、アクティブにします。(図 4-1)

手順 2 ) メニュー「承認」->「承認確認」を選択するかボタン  をクリックします。  
押印情報確認ダイアログが開き、押印時に入力した情報が確認できます。(図 4-2)

また、押印に使われたコンピュータの名前、押印時の Windows ログインユーザ ID も確認できます。

ノート)日付印ペったんオブジェクトを他の文書からコピーしてきても、文書番号が違うので不正が見抜くことができます。また、押印に使われた日付印ペったんのバージョン、ライセンス ID もオブジェクトに保持され、確認できますので正規ライセンスを購入していないユーザによる押印と区別ができ、セキュリティは守られます。なお、ライセンス ID には企業名を設定することができます。

### 実習 3 .押印情報の確認

実習 2 で挿入した日付印ペったんオブジェクトの承認情報を確認します。

手順 0 ) 実習 2 で保管した WORD 文書を開きます。

手順 1 ) はんこオブジェクトをダブルクリックします。日付印オブジェクトがアクティブになります。(図 4-1)

メニュー及びツールバーボタンは日付印ペったんのものに入れ替わっています。

手順 2 ) メニュー「承認」->「承認確認」を選択するかボタン  をクリックします。

承認確認ダイアログが開き、実習 2 で挿入した承認情報が確認できます。(図 4-2)

手順 3 ) ボタン「Close」をクリックし、押印情報ダイアログを閉じ、ワードを終了します。

## 5. インデックスファイル index.dat

日付印ぺったんの印影はインデックスファイル デフォルトファイル名 index.dat とぺったんファイル (\*\*\*.ptn) とで管理されます。

参考)このインデックスファイルはユーザ毎に作成することもできますし、グループ毎に作成することもできます。つまり 1ユーザ 1インデックスファイルでも、複数ユーザを1つのインデックスファイルにまとめて管理することもできます。インデックスファイルは INI 形式のテキストファイルです。メモ帳などで開いて内容を確認することができます。

[安部]

Data=<Petfile>安部.ptn</Petfile> ---- 個々の日付印のファイル名

```
<Profile>tkprf_ptn_default.xml</Profile>
<Shape><Size><X>19</X><Y>19</Y></Size></Shape>
<Date><Format>YYYY.MM.DD</Format></Date>
<LicenseId>体験版</LicenseId><Hash>JC2JDWYW</Hash>
```

Name=部 --- Ver5.6.1 では使用しません。過去のバージョンとの互換性維持の為。

Section=<Up1><Text>安</Text></Up1><Up2><Text></Text></Up2>--- Ver5.6.1 では使用しません。

Password1=JB5BSRNP

Password2=TeHc[B

Hash=By81nw --- ペったんファイル(この例では安部.ptn)の書き換え防止のハッシュコード

### インデックスファイル例

ぺったんファイル例 安部.ptn

```
<Pettan><Up1>安</Up1><Up2></Up2></Down>部</Down>
<PettanID>0000-0000-0000-0000</PettanID><PHash>WYZJZDR6</PHash></Pettan>
<Profile>tkprf_ptn_default.xml</Profile><Shape><Size><X>19</X><Y>19</Y></Size></Shape>
<Date><Format>YYYY.MM.DD</Format></Date>
<LicenseId>体験版</LicenseId><Hash>JC2JDWYW</Hash>
```

### ぺったんファイル例 ( 安部.ptn )

このファイルはテキストファイルですのでメモ帳などで開くことはできますが編集はできません。日付印ぺったん管理ツール ペったんマネージャ ptmgr.exe を用いる以外の方法でこのファイルを書き換えますとセキュリティエラーとなります。

## 6.日付印の登録、削除、修正

日付印の登録、削除、修正は日付印ぺったん管理ツール ペったんマネージャ(ptmgr.exe)で行います。

### 6-1. ペったんマネージャ(ptmgr.exe) の起動

ぺったんマネージャ(ptmgr.exe) の起動手順について説明します。

手順1) ペったんマネージャ ptmgr.exe をエクスプローラ上でダブルクリックするなどして起動します。

「プロダクトID が一致しませんという警告メッセージが表示されます。(図 6-1)

この警告はライセンス ID が設定されていないために表示されます。

OK ボタンをクリックします。日付印ぺったんマネージャが起動します。(図 6-2)

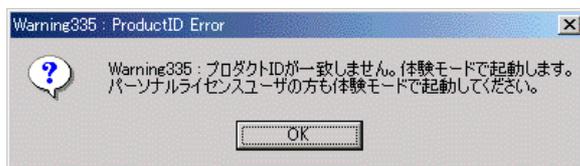


図 6-1 ライセンスが設定されていないと警告が表示されるが、体験使用は出来る。

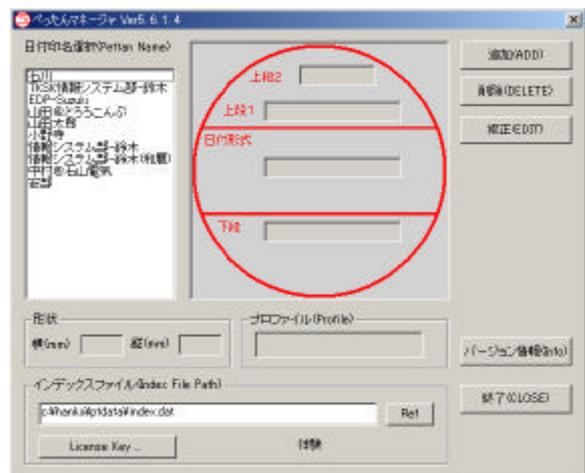


図 6-2 日付印ぺったん管理ツール ペったんマネージャ

## 6-2. . 日付印の追加

日付印を新たに登録するにはボタン「追加(Add)」をクリックします。  
ボタン「追加(Add)」をクリックすると追加ダイアログボックスが開きます。

追加(ADD) Dialogue

Name(印名)  
①  
印名は任意の文字列

Passwd(パスワード)  
②  
任意の英数字文字列  
英字は大文字

形状  
横(mm) ③ 縦(mm)  
17 17  
18 18  
19 19  
縦と横のサイズが異なると楕円になります。

プロファイル(Profile)  
tkprf\_ptn\_default.xml ④ Ref  
通常はデフォルトのまま変更の必要はありません。

インデックスファイル(Index File Path)  
c:#hanko#index.dat ⑤

上段2 ⑥  
上段1  
日付形式 ⑦  
YY.MM.DD  
YY-MM-DD  
YY/MM/DD  
YYYY.MM.DD  
下段 ⑧

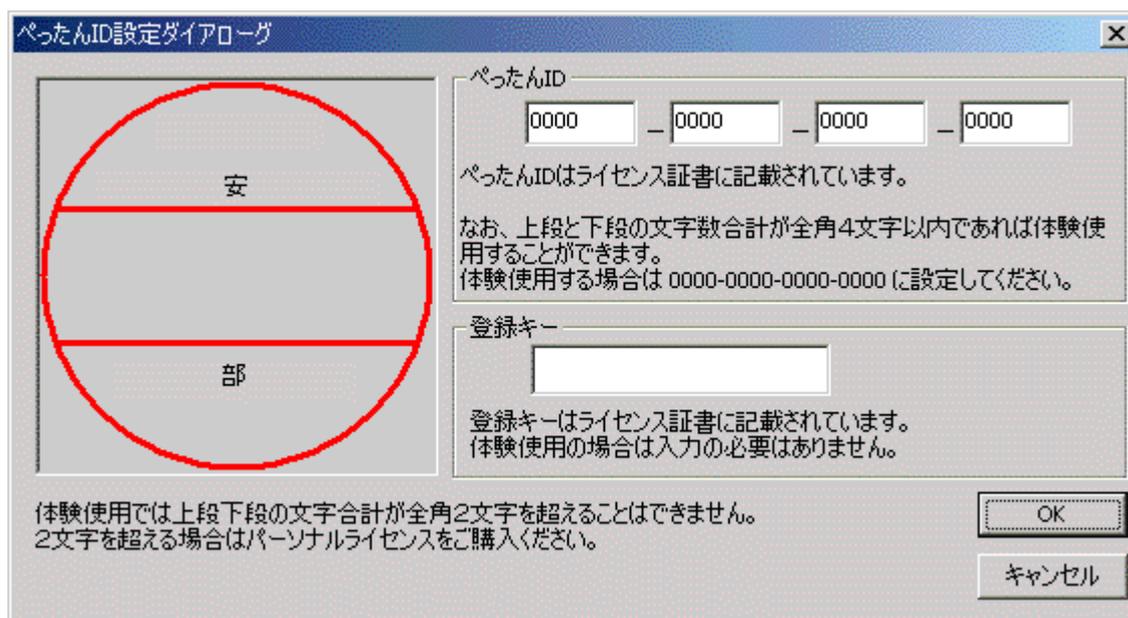
上段は2段にすることができます。1段の場合は上段2を空白のままにします。

Add(追加)  
Cancel

各エディットボックスについて説明します。

エディットボックス	説明
Name(印名)	任意の名前を入力します。漢字も可能です。
パスワード	押印時に入力するパスワードを設定します。アルファベット半角で設定します。文字数に制限はありません。
形状	横と縦のサイズを選択します。縦と横のサイズが異なる場合は楕円になります。
プロファイル	プロファイルを設定します。プロファイルのデフォルトはtkprf_ptn_default.xmlです。特に必要がなければ変更する必要はありません。
インデックスファイル	インデックスファイルが表示されます。
上段(所属)	上段は2段にすることができます。1段の場合は上段1に入力します。
日付形式	日付の形式を選択します。
下段(名前)	下段は1段で入力します。

印名、上段、下段を入力し、中段に入る日付のフォーマットを選択後、ボタン「追加(Add)」をクリックします。基本ライセンス ID/キーされていない場合、つまり体験使用の場合やパーソナルライセンスの場合はぺったん ID 設定ダイアログが開きます。

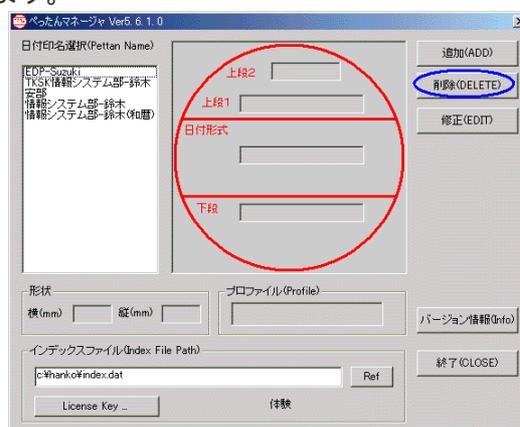


上段と下段の文字合計が3文字以内であれば体験使用ができます。体験使用の場合はぺったんIDは 0000-0000-0000-0000 にしてください。登録キーの入力は必要ありません。

上段と下段の文字合計が3文字を越える場合は登録キーが必要になります。登録キーはパーソナルライセンスご購入のユーザの方へお送りしております。

### 6-3. .日付印の削除

削除する日付印を選択します。



ボタン[削除]をクリックします。

## 6-4. 日付印の修正

日付印を修正するには、修正する印名を選択して、ボタン「修正(Edit)」をクリックします。修正ダイアログボックスが開きます。

エディットボックス	説明
上段 1, 上段 2	上段は 2 段にすることができます。1 段の場合は上段 1 に入力します。
日付形式	日付の形式を選択します。
下段 (名前)	下段は 1 段で入力します。
形状	横と縦のサイズを選択します。縦と横のサイズが異なる場合は楕円になります。

## 実習 4 自分の名前の登録

実習 2、3 では日付印べったんに添付されているサンプルのインデックスファイル index.dat を用いました。このインデックスファイルには既に「情報システム部 鈴木」のべったんが登録されています。

次に、このインデックスファイルに自分の名前のべったんを追加します。以下の説明では、名前を「佐藤」と仮定していますが、自分の名前に置き換えて操作して下さい。

ノート体験モードでは、上段と下段の文字数の合計が全角 2文字 (半角 4文字)に制限されています。この制限を越える場合には登録キーが必要になります。登録キーはパーソナルライセンスご購入の方にお送りしております。

手順 1 ) 管理ツール ptmgr.exe を起動します。  
 エクスプローラ上で管理ツール ptmgr.exe をダブルクリックするなどして起動します。  
 「プロダクト ID が一致しませんという警告メッセージが表示されます。この警告はライセンス ID が設定されていないために表示されます。(図 6-1)

OK ボタンをクリックし、「体験モード」で使用してください。  
 管理ツールが起動されます。(図 6-2)

手順 3 ) ボタン「追加(Add)」をクリックします。  
 追加ダイアログが開きます。

手順 4 ) 次のように入力します。(図 6-3)  
 印名：佐藤      上段：佐      下段：藤      パスワード：TEST

手順 5 ) 「Add(追加)」ボタンをクリックします。  
 基本ライセンス ID が設定されていない場合はべったん ID 設定ダイアログが開きます。

手順 6 ) べったん ID として 0000-0000-0000-0000 を入力します。  
 登録キーは空のままにします。(図 6-4)

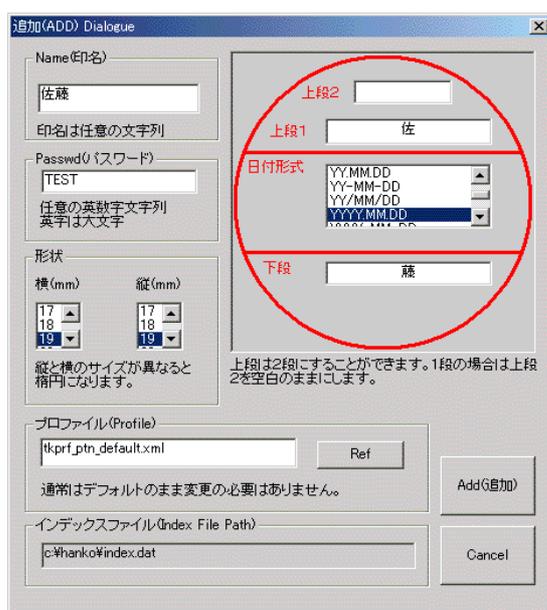


図 6-3 追加ダイアログ 「佐藤」を登録している。

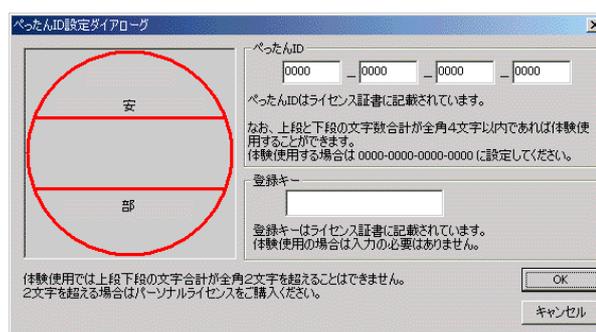


図 6-4 べったん ID 設定ダイアログ  
 体験使用の場合は 0000-0000-0000-0000 を入力



図 6-5 体験使用の場合の表示

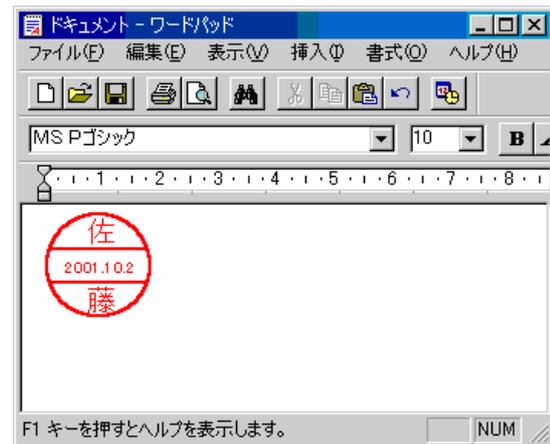


図 6-6 登録した日付印を押印する

手順7) ボタン OK をクリックします。

メッセージ「体験版ライセンスで登録しました。」が表示されれば、上段が「佐」、下段が「藤」の日付印ぺったんが登録されています。(図 6-5)

参考)ぺったんインデックスファイル index.dat をノートパッドなどのエディタで内容を確認してみてください。また、ファイル 佐藤.ptn が生成されているはずですが。

ノート手順3で登録したぺったん「佐藤」の文字数は全角2文字ですので登録キーは必要ありませんでした。全角2文字までは登録キーは必要ありませんが、全角2文字を超える場合は登録キーが必要になります。登録キーはパーソナルライセンスご購入の際にお送りしております。

基本ライセンスをご購入いただくとライセンスIDをお送りしております。

文字数にかかわらず、登録キーの入力は必要なくなります。また、ライセンスIDには企業名などを指定することができます。このライセンスIDはぺったんオブジェクトに挿入され、後で確認することができます。

手順8) 押印実習を参考に押印し、自分の名前が押印できることを確認してください。(図 6-6)

注)文字サイズが小さすぎる場合は、フォントサイズを変更してください。フォントサイズはプロファイルを編集することで行います。

## 実習 5 登録キーを用いての登録 (全角 2文字を越える場合)

先の実習では「佐藤」を登録しました。

今度は、「上段：情報システム部 下段：佐藤」を登録します。佐藤は全角 2文字でしたので登録キーは必要ありませんでしたが、今度は全角 2文字を越えていますので登録キーが必要になります。

「上段：情報システム部 下段：佐藤」のパーソナルライセンスを購入し、

べったん ID 0000-1234-1234-1234

登録キー 4JZUGEYA

が送られてきたものと仮定します。

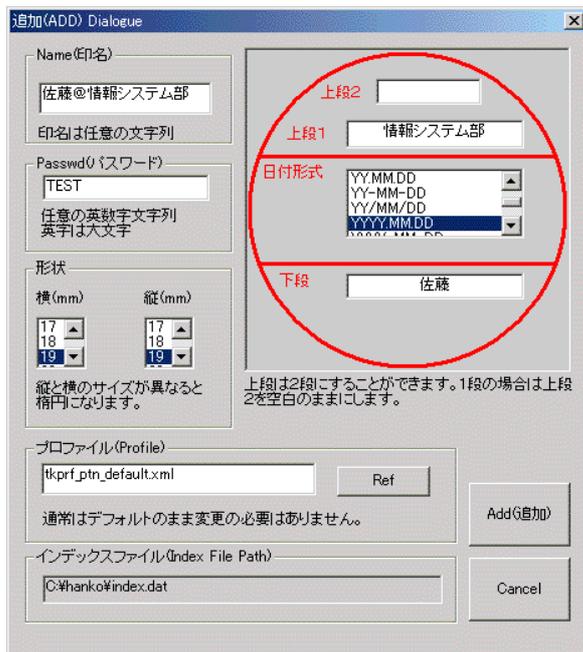


図 6-7 上段 情報システム部 下段 佐藤 の登録

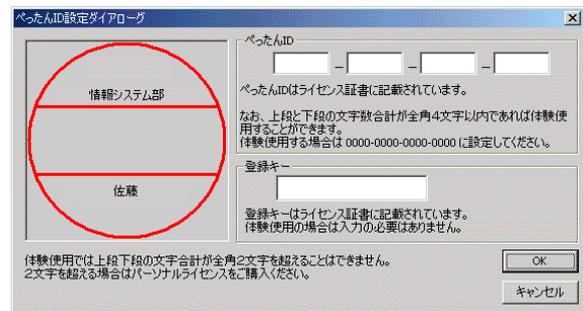


図 6-8 べったん ID ダイアログが開く

手順 1 ) 管理ツール ptmgr.exe を起動します。

手順 2 ) ボタン「追加(Add)」をクリックします。追加ダイアログが開きます。

手順 3 ) 次のように入力します。(図 6-7)

Name(印名)：佐藤@情報システム部 上段 1： 情報システム部 下段：佐藤

パスワード：TEST

手順 4 ) 「Add(追加)」ボタンをクリックします。

べったん ID 設定ダイアログが開きます。(図 6-8)

注意) べったん ID 設定ダイアログは基本ライセンス ID を設定していない場合に表示されます。基本ライセンス ID をお持ちの方はライセンス ID の設定を行ってください。基本ライセンス ID の設定方法についてはユーザーズマニュアルの「基本ライセンス ID の設定」を参照ください。

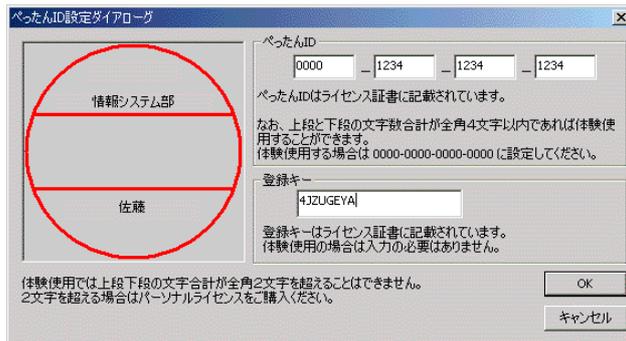


図 6-9 べったん ID を入力する

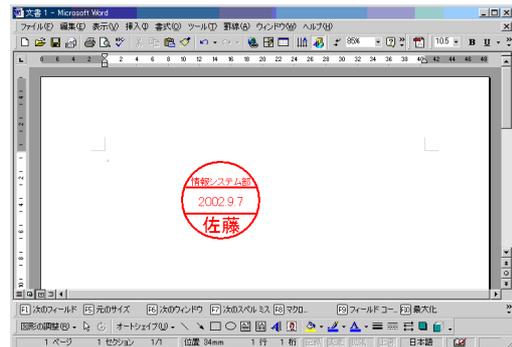


図 6-10 押印してみる

手順 5 ) べったん ID 0000-1234-1234-1234 登録キー 4JZUGEYA を入力します。(図 6-9)

手順 6 ) 「Add(追加)」ボタンをクリックします。これで上段が「情報システム部」、下段が「佐藤」の日付印べったんが登録されました。

参考)べったんインデックスファイル index.dat をノートパッドなどのエディタで内容を確認してみてください。ファイル「佐藤@情報システム部.ptn」が生成されているはずですが、確認してみてください。

手順 7 ) 実習 1 を参考に押印し、佐藤@情報システム部が押印できることを確認します。(図 6-10)

## 7. パスワードの変更

パスワードの変更は日付印べったん pettanin.exe で行います。

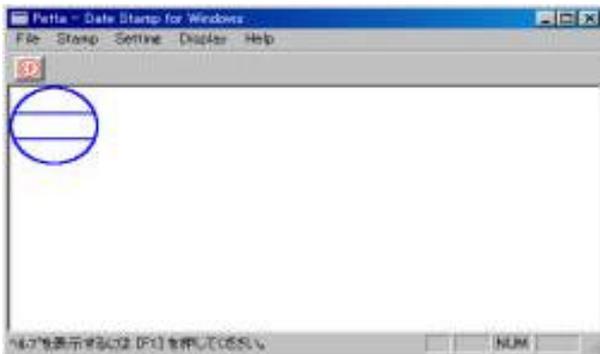


図 7-1 pettanin.exe を起動する。

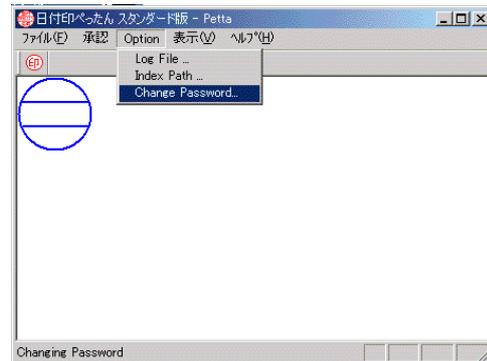


図 7-2 メニュー [Option] [Change Password ...]を選択します。

パスワード変更手順は次の通りです。

手順 1) pettanin.exe を起動します。(図 7-1)

手順 2) メニュー [オプション] [パスワードの変更 ...]を選択します。(図 7-2)  
パスワード変更ダイアログが開きます。

手順 3) べったん選択リストボックスでパスワードを変更するべったんを選択し、現在のパスワードと新しいパスワードを入力します。

注 新しいパスワードは2つのエディットボックスに同じものを入力します。ミスタイプを防ぐためです。任意の英数字で文字数に制限はありません。

手順 4) OK ボタンをクリックします。

「Password change Success!」が表示されればパスワード変更は完了です。(図 7-5)



図 7-3 パスワード変更ダイアログ



図 7-4 べったんを選択し、現在のパスワードと新しいパスワードを入力



図 7-5 パスワードが変更されるとこのメッセージが表示される。

## 実習 6 パスワードの変更

「情報システム部-鈴木」のパスワードを変更します。  
現在のパスワードには **TEST** を入力します。  
新しいパスワードには任意の英数字を入力します。

## 8.ライセンスID とキーの設定方法

ライセンスをご購入いただいた場合はライセンスID/キーを設定する必要があります。  
ライセンスは日付印ぺったん管理ツール ペったんマネージャに設定します。  
以下、設定手順について説明します。

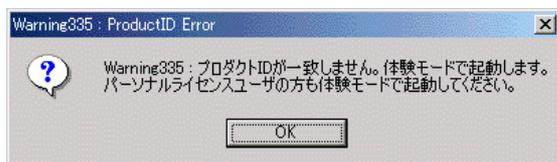


図 8-1 ライセンスが未設定だと警告が表示される。

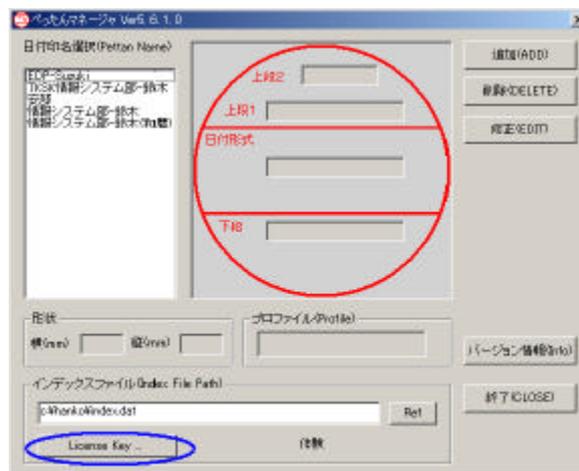


図 8-2 ライセンスを設定するにはボタン[License Key]をクリックする。

手順1) 日付印ぺったん管理ツール ptmgr.exe を起動します。  
「プロダクトID が一致しませんという警告メッセージが表示されます。「OK」をクリックします。(図8-1) ボタンOK をクリックするとぺったんマネージャが開きます。

手順2) ボタン「License Key...」をクリックします。(図8-2)

手順3) 基本ライセンス証書にかかっている**プロダクトID**、ライセンスID とライセンスキーを入力し、OK ボタンをクリックします。(図8-3)  
ライセンスボタン隣の表示が「体験」からライセンスID に変わっています。(図8-4)

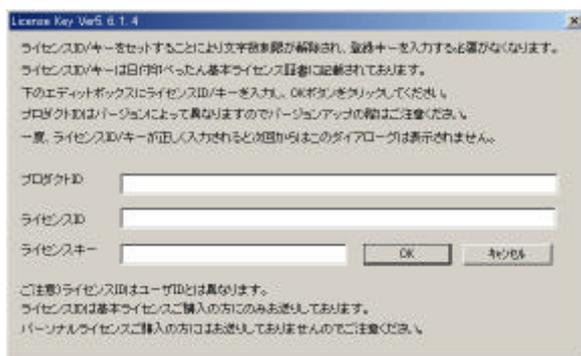


図 8-3 ライセンスダイアログ

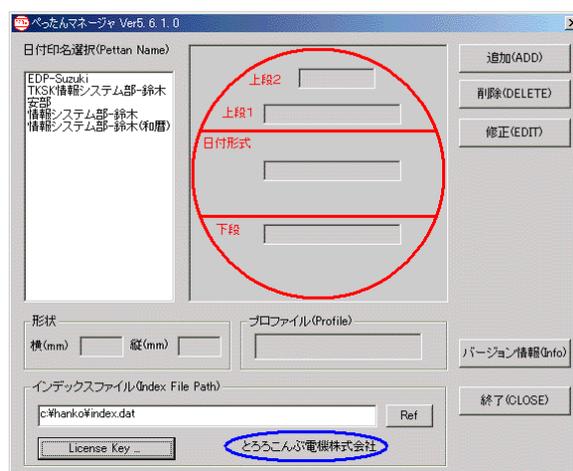


図 8-4 ライセンスID が表示される

## 9. プロファイルについて

日付印ぺったんは上段、日付（中段）、下段の文字列で構成されていますが、以前のバージョンでは文字位置は固定で変更することができませんでした。フォントや文字数によっては円からはみ出したり、表示上問題になることがありました。この問題を解決するため、これらプログラム中に固定値として存在していた座標情報をプロファイルとして外出しにし、ユーザが任意に修正できるようにしました。

最新バージョンの ver5.6.1.4 ではさらに区切り線や輪郭円を2重線に出来るようになっていきます。さらに、太さを設定することができ、0（ゼロ）にすれば表示しないという設定も可能になりました。また、文字のフォント情報もプロファイルで設定するようになりました。

このプロファイル(デフォルトファイル名 tkprf\_ptn\_default.xml)はインデックスファイル index.dat と同じフォルダ(デフォルトでは c:\%hanko)に置いてください。

プロファイルは XML ファイルで、XML エディタで修正することができます。XML エディタが無い場合はメモ帳などのテキストエディタでも編集することが出来ます。

Ver5.3.7.6 ではプロファイルは全てのはんこに共通で、ファイル tkprf\_ptn\_default.xml が用いられましたが、Ver5.3.7.7 以降のバージョン ではぺったん毎に選択できるようになりました。

プロファイルの選択は日付印ぺったん管理ツール(ぺったんマネージャ ptmgr.exe)で行います。ぺったんマネージャを起動し、追加/修正ダイアログではんこを追加/修正する際に指定します。

下の例は追加ダイアログの例です。

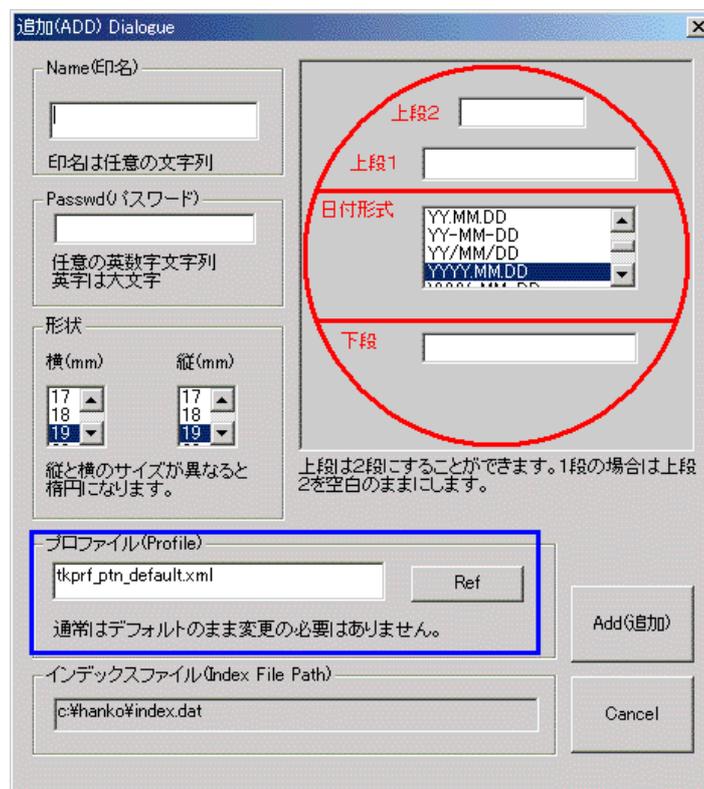


図 プロファイルは管理ツールでの登録追加時に選択できる。

9-1 . プロファイルの構造

プロファイルは XML ファイルです。

座標は左上が(0,0)でサイズは 100X100 です。

下にデフォルトのプロファイル tkprf\_ptn\_default.xml を示します。

tkprf\_ptn\_default.xml

```
<?xml version="1.0" encoding="Shift_JIS" ?>
<Profile>
  <Shape>
    <Arc><X1>1</X1><Y1>1</Y1><X2>99</X2><Y2>99</Y2><Pen><Width>2</Width></Pen></Arc>
    <Arc2><X1>4</X1><Y1>4</Y1><X2>96</X2><Y2>96</Y2><Pen><Width>0</Width></Pen></Arc2>
    <Line1><X1>5</X1><Y1>34</Y1><X2>95</X2><Y2>34</Y2><Pen><Width>2</Width></Pen></Line1>
    <Line2><X1>5</X1><Y1>66</Y1><X2>95</X2><Y2>66</Y2><Pen><Width>2</Width></Pen></Line2>
    <Line3><X1>5</X1><Y1>32</Y1><X2>95</X2><Y2>32</Y2><Pen><Width>0</Width></Pen></Line3>
    <Line4><X1>5</X1><Y1>68</Y1><X2>95</X2><Y2>68</Y2><Pen><Width>0</Width></Pen></Line4>
  </Shape>
  <Up2><X>50</X><Y>20</Y> <Font><Name>MS P ゴシック</Name><B>0</B><Size>10</Size></Font> </Up2>
  <Up1><X>50</X><Y>32</Y> <Font><Name>MS P ゴシック</Name><B>1</B><Size>Auto</Size></Font> </Up1>
  <Date><X>50</X><Y>57</Y> <Font><Name>Arial</Name><B>1</B><Size>10</Size></Font> </Date>
  <Low1><X>50</X><Y>70</Y> <Font><Name>MS P ゴシック</Name><B>1</B><Size>Auto</Size></Font> </Low1>
</Profile>
```

			概要	デフォルト値
Shape	Arc	X1,Y1,X2,Y2	円の座標	0,0,99,99
		Pen:Width	線の太さ	2
	Arc2	X1,Y1,X2,Y2	円の座標 ( 2 重線用 )	4,4,96,96
		Pen:Width	線の太さ	0
Line1		X1,Y1,X2,Y2	上の線の座標	5,34,95,34
		Pen:Width	線の太さ	2
Line2		X1,Y1,X2,Y2	下の線の座標	5,66,95,66
		Pen:Width	線の太さ	2
Line3		X1,Y1,X2,Y2	上の線の座標 ( 2 重線用 )	5,32,95,32
		Pen:Width	線の太さ	0
Line4		X1,Y1,X2,Y2	下の線の座標 ( 2 重線用 )	5,68,95,68
		Pen:Width	線の太さ	0
Up2		X,Y	上段の上の文字列の座標	50,20
	Font	Name	上段の上の文字列のフォント名	MS P ゴシック
		B	上段の上の文字列が太字か否か 1 : 太字 0 : 太字でない	0
		Size	上段の上の文字列の文字サイズ Auto: 文字数から自動設定	Auto
Up1		X,Y	上段の下の文字列の座標	50,32
	Font	Name	上段の下の文字列のフォント名	MS P ゴシック
		B	上段の下の文字列が太字か否か 1 : 太字 0 : 太字でない	0
		Size	上段の下の文字列の文字サイズ Auto: 文字数から自動設定	Auto
Date		X,Y	中段 ( 日付 ) の文字列の座標	50,57
	Font	Name	中段 ( 日付 ) の文字列のフォント名	Arial
		B	中段 ( 日付 ) の文字列が太字か否か 1 : 太字 0 : 太字でない	0

		Size	中段（日付）の文字列の文字サイズ Auto: 文字数から自動設定	Auto
Low1		X,Y	下段の文字列の座標	50,70
	Font	Name	下段の下の文字列のフォント名	MS P ゴシック
		B	下段の下の文字列が太字か否か 1: 太字 0: 太字でない	0
		Size	下段の下の文字列の文字サイズ Auto: 文字数から自動設定	Auto

丸輪郭線を 2 重線表示するために Arc2 が追加されています。  
 また、上段下段の区切り線を 2 重線にするために Line3,Line4 が追加されました。  
 全ての輪郭線 Arc,Arc2,Line1,Line2,Line3,line4 は太さを設定するためにタグ<Pen><Width>を持っています。このタグ<Pen><Width>を 0（ゼロ）にすることにより、「認印」のような日付の無い印鑑も出来るようになりました。

プロファイルは既存のものを修正することも出来ますし、いくつでも作成することができます。数字は全て半角を用いてください。フォントは間違いやすいので注意して記述してください。お使いのパソコンで用いることの出来るフォントは [スタートメニュー：コントロールパネル：フォント] で確認することが出来ます。また、日付印ったんインストールディレクトリ下のフォルダー ptdata 中のファイル「フォントリスト.txt」には Windows で用いることの出来る一般的なファンとがリストされています。ご利用ください。

なお、フォントの記述が間違っている場合、Windows がかってにフォントを選択します。フォントを変えても印影中のフォントが変わらない場合は、フォント名を再確認してください。

Ver5.6.1.4 にはデフォルトのプロファイル tkprf\_ptn\_default.xml の他にいくつかのサンプルプロファイルが付属しております。

プロファイル名	説明	例
tkprf_ptn_default.xml	デフォルトのプロファイル	
tkprf_ptn_wline.xml	外丸 2 重	
tkprf_ptn_wline2.xml	外丸 2 重、区切り線 2 重	
tkprf_ptn_mitome.xml	認印、日付無し	
tkprf_ptn_mitome3.xml	認印、日付無し、3 文字	

プロフィールはインターネットエクスプローラ Ver6 で表示できます。

メモ帳で編集した場合は、編集後にIE(インターネットエクスプローラ)で開いてみることをお勧めいたします。タグ構造が壊れた場合はIE がエラーを出しますのでチェックになります。

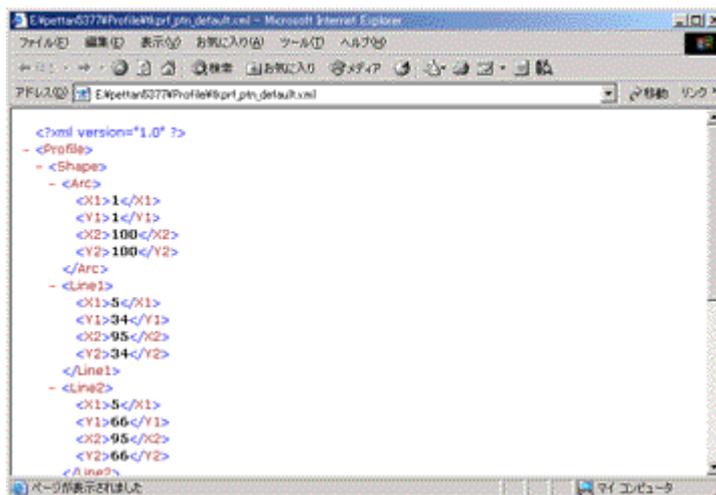


図 メモ帳で表示するよりはIE で表示したほうが見やすい

## 10. ログの出力

押印すると押印履歴がログファイルに出力されます。

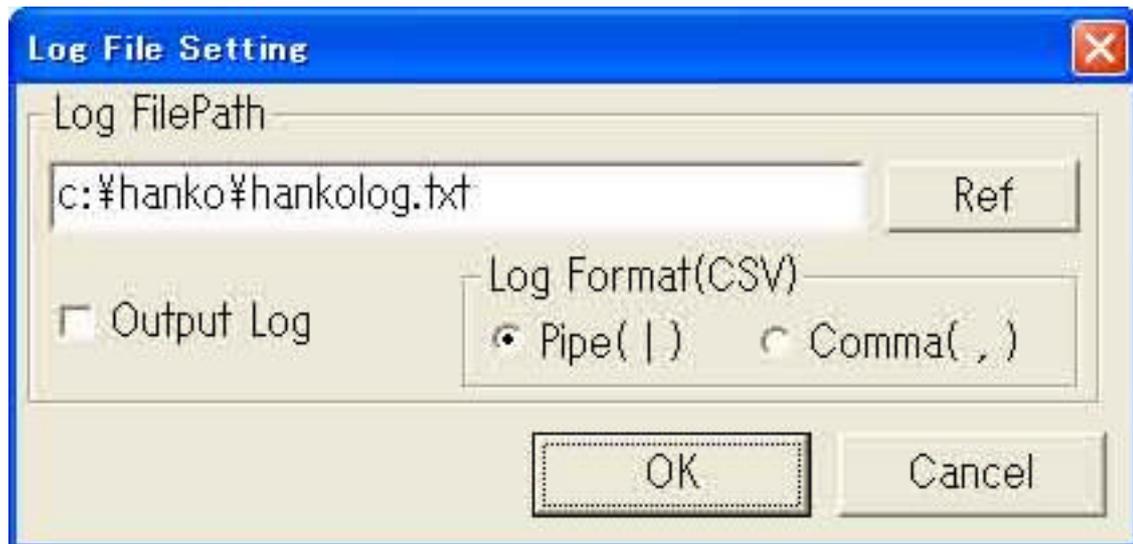
文書番号、押印日、押印時間、承認者、所属、コメントを出力します。

ログファイル名はデフォルトでは C:\¥hanko¥hankolog.txt です。

ログの出力形式は CSV 形式です。デリミタはパイプ（縦棒）とカンマが選択できます。

### ログ出力の設定

pettanin.exe を起動し、メニュー[オプション] -> [ログファイル...]を選択します。



ログには押印時に押印ダイアログに入力した情報が出力されます。

文書番号,押印日,押印時刻,押印者の氏名,押印者の所属,コメント,Windows ログインユーザ名,コンピュータ名

#### パイプ形式のログ例

ISO9000-001|1999/5/16|7:58| 佐藤 | 情報システム部 | コメント No20 | Tororo | DELLG1 |

#### CSV (カンマ) 形式のログ例

ISO9000-001,1999/5/16,8:7,鈴木,情報システム部,コメント No20, Tororo,DELLG1,

ログファイルを出力するには[Output Log]にチェックを付けます。

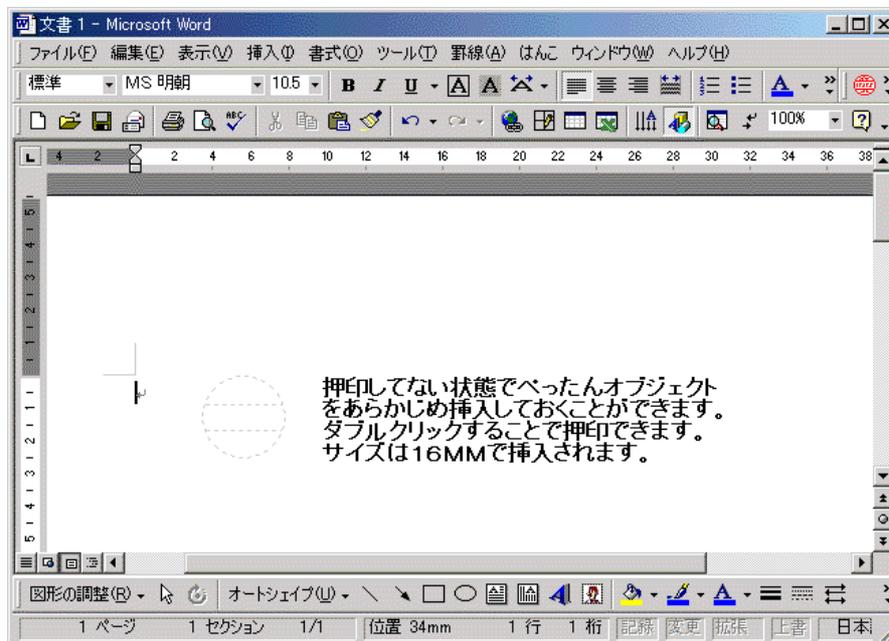
ログファイル名を変更するにはボタン[Ref]をクリックします。

Ver5.6.1.5 からログに押印時の Windows ログインユーザ及びコンピュータ名が出力されるようになりました。

## 1.1. 未押印ペったんオブジェクト

日付印ペったんは押印しない状態であらかじめワードなどで作成したフォーム（様式）に埋め込んでおき、押印の際にはこの埋め込んでおいた日付印ペったんをダブルクリックするという方法があります。

この場合、サイズは16MMになります。



## 12.自動押印

押印ダイアログを表示せずに押印できます。

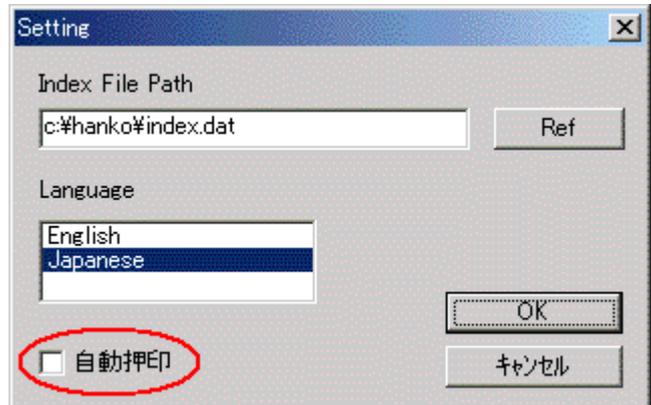
自動押印機能を使用するにはパスワード保存機能を用い、あらかじめパスワードを設定しておきます。

### 12-1.自動押印の設定

日付印ボタン が起動された状態で、メニュー[オプション:設定]をクリックします。

自動押印チェックボックスにチェックを入れれば、承認ダイアログの表示なしに押印されます。

注意)自動押印されるのはパスワードの保存機能を用いてパスワードが保存されている場合のみです。パスワードが保存されていない、パスワードが一致しない場合は承認ダイアログが開きます。



### 12-2.自動押印の解除

日付印ボタン が起動された状態で、メニュー[オプション:設定]をクリックします。自動押印チェックボックスのチェックをはずせば、承認ダイアログが表示されるようになります。

## Appendix A ライセンス ID とぺったん ID

ライセンス ID は基本ユーザライセンスをご購入の方にお送りしております。  
一方、ぺったん ID はパーソナルユーザライセンスご購入の方にお送りしております。  
体験モードでぺったんを登録した場合はぺったん ID は 0000-0000-0000-0000 に、ライセンス ID は 「体験版」 になります。

## 体験モードの場合

上段と下段の文字数の合計が全角 2 文字以内の場合はぺったん ID として 0000-0000-0000-0000 を入力すれば登録することができます。この場合、インデックスファイルとぺったんファイルがどうなるか下に例を示します。

## 体験版の例のインデックスファイル例

```
[安部]
Data=<Petfile>安部.ptn</Petfile><Profile>tkprf_ptn_default.xml</Profile>
  <Shape><Size><X>19</X><Y>19</Y></Size></Shape>
  <Date><Format>YYYY.MM.DD</Format></Date>
  <LicenseId>体験版</LicenseId><Hash>JC2JDWYW</Hash>
Name=部
Section=<Up1><Text>安</Text></Up1><Up2><Text></Text></Up2>
Password1=JB5BSRNP
Password2=TeHc[B
Hash=By81nw
```

安部.ptn

```
<Pettan><Up1>安</Up1><Up2></Up2><Down>部</Down>
<PettanID>0000-0000-0000-0000</PettanID><PHash>WYZJZDR6</PHash></Pettan>
<Profile>tkprf_ptn_default.xml</Profile><Shape><Size><X>19</X><Y>19</Y></Size></Shape>
<Date><Format>YYYY.MM.DD</Format></Date>
<LicenseId>体験版</LicenseId><Hash>JC2JDWYW</Hash>
```

登録されるライセンス ID は **体験版** となります。また、ぺったん ID は 0000-0000-0000-0000 となります。

## パーソナルライセンスの場合

上段と下段の文字数の合計が全角 2 文字を超える場合はぺったん ID と登録キーが必要になります。インデックスファイルとぺったんファイルがどうなるか下に例を示します。

## パーソナルライセンスの場合のインデックスファイル例

```
[田中]
Data=<Petfile>田中.ptn</Petfile><Profile>tkprf_ptn_default.xml</Profile>
  <Shape><Size><X>19</X><Y>19</Y></Size></Shape>
  <Date><Format>YYYY.MM.DD</Format></Date>
  <LicenseId>Personal</LicenseId><Hash>C2VXZP9F</Hash>
Name=中
Section=<Up1><Text>田</Text></Up1><Up2><Text></Text></Up2>
Password1=CFXMSRNP
Password2=TeHc[B
Hash=BCxrtN
```

田中.ptn

```
<Pettan><Up1>田</Up1><Up2></Up2><Down>中</Down>
<PettanID>0000-1234-1234-1234</PettanID><PHash>4Y7YVYCV</PHash></Pettan>
```

```
<Profile>tkprf_ptn_default.xml</Profile>
<Shape><Size><X>19</X><Y>19</Y></Size></Shape>
<Date><Format>YYYY.MM.DD</Format></Date>
<LicenseId>Personal</LicenseId><Hash>C2VXZP9F</Hash>
```

パーソナルライセンスの場合、登録されるライセンス ID は personal となります。

基本ライセンスユーザの場合

ライセンス ID 及びぺったん ID には同じものが入ります。

基本ライセンスユーザの場合のインデックスファイル例

[久保田早紀]

```
Data=<Petfile>久保田早紀.ptn</Petfile><Profile>tkprf_ptn_default.xml</Profile>
<Shape><Size><X>19</X><Y>19</Y></Size></Shape>
<Date><Format>YYYY.MM.DD</Format></Date>
<LicenseId>とろろこんぶシステム工房</LicenseId><Hash>JTFX13WY</Hash>
Name=早紀
Section=<Up1><Text>久保田</Text></Up1><Up2><Text></Text></Up2>
Password1=J22AWVUF
Password2=TeHc[B
Hash=B?jw;>
```

久保田早紀.ptn

```
<Pettan><Up1>久保田</Up1><Up2></Up2><Down>早紀</Down>
<PettanID>とろろこんぶシステム工房</PettanID>
<PHash>VZ1WC89V</PHash></Pettan>
<Profile>tkprf_ptn_default.xml</Profile>
<Shape><Size><X>19</X><Y>19</Y></Size></Shape>
<Date><Format>YYYY.MM.DD</Format></Date>
<LicenseId>とろろこんぶシステム工房</LicenseId><Hash>JTFX13WY</Hash>
```

## Appendix B インデックスファイルのバージョンアップ方法

日付印ぺったんを初めて使用する方はこの AppendixB は読み飛ばしていただいてもかまいません。以前のバージョン（Ver5.3.9.0 以前）を使用されている方は是非お読みください。

## B-1. インデックスファイルの違い

このバージョンのインデックスファイル(デフォルトファイル名 index.dat) は Ver5.3.9 以前のバージョンとは互換性がないのでご注意ください。

Ver5.3.9 以前のバージョンでは全ての情報をインデックスファイルで管理していました。

```
[安部]
Data=<Profile>tkprf_ptn_default.xml</Profile>
  <Shape><Size><X>19</X><Y>19</Y></Size></Shape>
  <Date><Format>YYYY.MM.DD</Format></Date>
  <LicenseId>体験版</LicenseId><Hash>JC2JDWYW</Hash>
Name=部
Section=<Up1><Text>安</Text></Up1><Up2><Text></Text></Up2>
Password1=JB5BSRNP
Password2=TeHc[B
```

## Ver5.3.9 の インデックスファイル例

Ver5.6.1 では日付印の情報は日付印個々のファイル（以降、ぺったんファイルと呼びます）で管理します。下に例を示します。

```
[安部]
Data=<Petfile>安部.ptn</Petfile> ---- 個々の日付印のファイル名
  <Profile>tkprf_ptn_default.xml</Profile>
  <Shape><Size><X>19</X><Y>19</Y></Size></Shape>
  <Date><Format>YYYY.MM.DD</Format></Date>
  <LicenseId>体験版</LicenseId><Hash>JC2JDWYW</Hash>
Name=部 --- Ver5.6.1 では使用しません。過去のバージョンとの互換性維持の為。
Section=<Up1><Text>安</Text></Up1><Up2><Text></Text></Up2>--- Ver5.6.1 では使用しません。
Password1=JB5BSRNP
Password2=TeHc[B
Hash=By81nw --- ペったんファイル(この例では安部.ptn)の書き換え防止のハッシュコード
```

## Ver5.6.1 の インデックスファイル例

ぺったんファイル例 安部.ptn

```
<Pettan><Up1>安</Up1><Up2></Up2><Down>部</Down>
<PettanID>0000-0000-0000-0000</PettanID><PHash>WYZJZDR6</PHash></Pettan>
<Profile>tkprf_ptn_default.xml</Profile><Shape><Size><X>19</X><Y>19</Y></Size></Shape>
<Date><Format>YYYY.MM.DD</Format></Date>
<LicenseId>体験版</LicenseId><Hash>JC2JDWYW</Hash>
```

## ぺったんファイル例(安部.ptn)

Ver5.6.1 ではインデックスファイルにはぺったんファイル名<Petfile>安部.ptn</Petfile>を指定しているだけです。上段下段などの全ての情報はぺったんファイルに保持しています。ただし、ぺったんファイルの情報からユニークに合成されるハッシュコードをインデックスファイルに保持しますので、ぺったんファイルをメモ帳などで変更するとエラーとなり押印できないようになっています。

インデックスファイルの内容とぺったんファイルの内容とで、同じ情報を重複して保持してい

る部分があります。これは、Ver5.6.1 以前のバージョンとの互換性を保持するためです。

## B-2. インデックスファイルのバージョンアップ

旧バージョンのインデックスファイルは Ver5.6.1 の管理ツールを用いて簡単にバージョンアップすることができます。バージョンアップする日付印を選択し、編集ダイアログを開くだけです。以下、「安部」の例をとり、手順を示します。

```
[安部]
Data=<Profile>tkprf_ptn_default.xml</Profile>
  <Shape><Size><X>19</X><Y>19</Y></Size></Shape>
  <Date><Format>YYYY.MM.DD</Format></Date>
  <LicenseId>体験版</LicenseId><Hash>JC2JDWYW</Hash>
Name=部
Section=<Up1><Text>安</Text></Up1><Up2><Text></Text></Up2>
Password1=JB5BSRNP
Password2=TeHc[B
```

**旧バージョン(Ver5.3.9) の インデックスファイル例**

手順 1 ) Ver5.6.1 の日付印管理ツールを起動します。(図 B-1)

手順 2 ) バージョンアップする日付印、ここでは「安部」を日付印選択リストボックスから選びます。  
警告が表示されますが、OK ボタンをクリックします。(図 B-2)

手順 3 ) ボタン「修正(EDIT)」をクリックします。  
修正ダイアログが表示されます。(図 B-3)

手順 4 ) パスワードを設定します。修正ダイアログではパスワードは再設定となります。英数字半角で任意の文字を設定してください。このパスワードは押印時に必要になりますので忘れないようにメモしておいてください。(図 B-3)

手順 5 ) ボタン「OK」をクリックします。

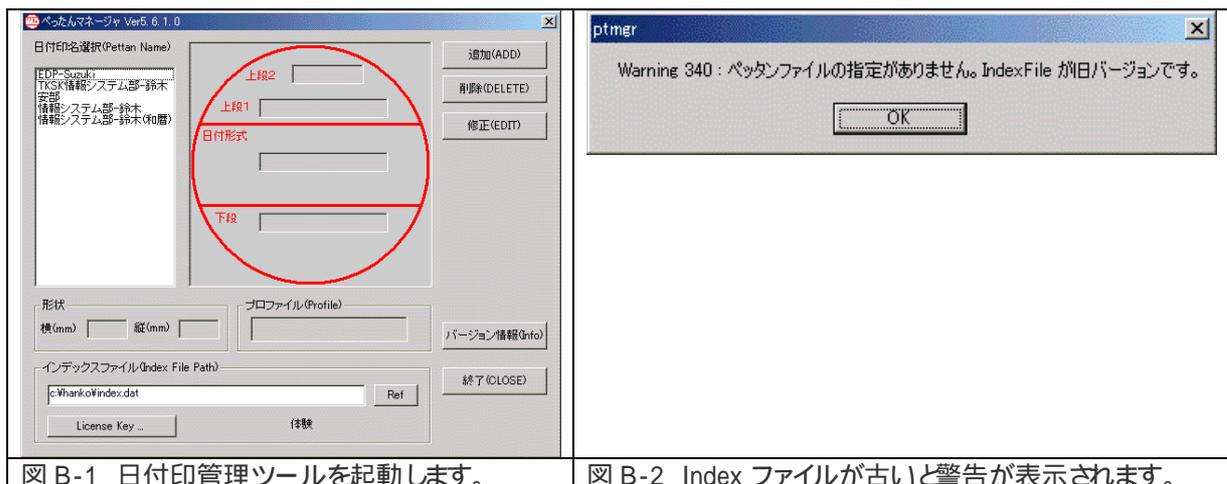


図 B-1 日付印管理ツールを起動します。

図 B-2 Index ファイルが古いと警告が表示されます。

体験使用、あるいはパーソナルライセンスユーザの場合はぺったん ID 入力ダイアログが開きます。ぺったん ID と登録キーを入力してボタン「OK」をクリックします。(図 B-4) 基本ライセンスユーザの方は、このダイアログは開きません。

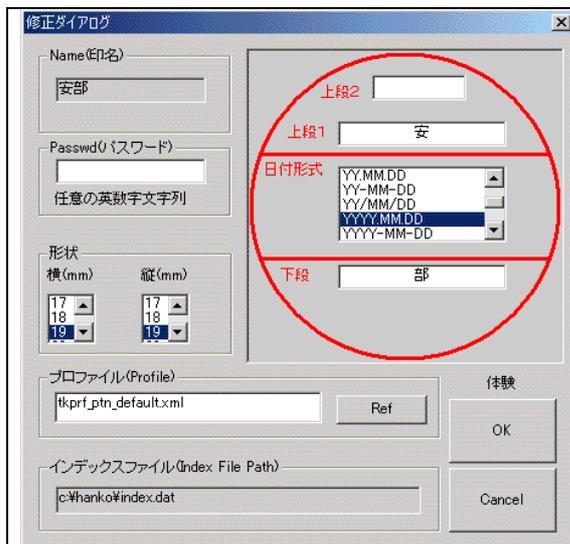


図 B-3 修正ダイアログ

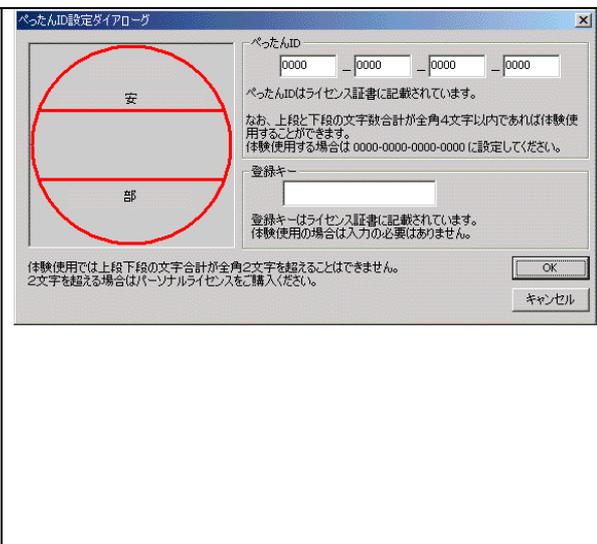


図 B-4 ペったん ID ダイアログ

以上でインデックスファイルのバージョンアップは終了です。インデックスファイルとぺったんファイル(安部.ptn)をメモ帳などで開いてみてください。下のようになっているはずですが。

```
[安部]
Data=<Petfile>安部.ptn</Petfile>
  <Profile>tkprf_ptn_default.xml</Profile>
  <Shape><Size><X>19</X><Y>19</Y></Size></Shape>
  <Date><Format>YYYY.MM.DD</Format></Date>
  <LicenseId>体験版</LicenseId><Hash>JC2JDWYW</Hash>
Name=部 --- Ver5.6.1 では使用しません。過去のバージョンとの互換性維持の為。
Section=<Up1><Text>安</Text></Up1><Up2><Text></Text></Up2>--- Ver5.6.1 では使用しません。
Password1=JB5BSRNP
Password2=TeHc[B
Hash=By81nw
```

Ver5.6.1 の インデックスファイル例

ぺったんファイル例 安部.ptn

```
<Pettan><Up1>安</Up1><Up2></Up2><Down>部</Down>
<PettanID>0000-0000-0000-0000</PettanID><PHash>WYZJZDR6</PHash></Pettan>
<Profile>tkprf_ptn_default.xml</Profile><Shape><Size><X>19</X><Y>19</Y></Size></Shape>
<Date><Format>YYYY.MM.DD</Format></Date>
<LicenseId>体験版</LicenseId><Hash>JC2JDWYW</Hash>
```

ぺったんファイル例(安部.ptn)

おわり